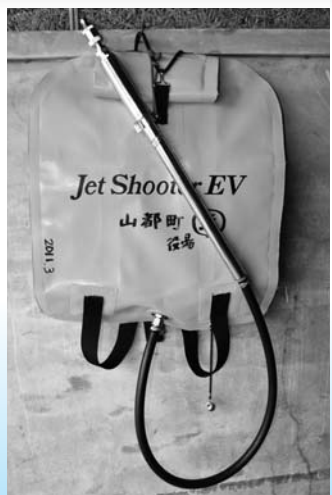


# 林野火災・野焼き火災にご注意を！

春は、空気が乾燥し強い風が吹く日が多いため、町内では林野火災・野焼き火災が続発しています。次のことに注意し、火の取扱いに気をつけましょう。

## 野焼きによる火災を防ぐためのポイント

- 乾燥注意報や強風注意報発令中は延焼速度が速くなるので、極力野焼きは行わない。やむを得ず実施する場合は次のことに注意してください。
- 事前に総務課に連絡して火入申請をしてください。
- 決して一人では行わず、複数人で実施してください。
- 高齢者のみでの実施は危険ですので行わないでください。
- 厚い生地の上着を着るなど、着火しにくい服装で実施してください。
- 実施の際は、水バケツなどの消火用具を事前に準備してください。山都町消防団ではジェットシューターの貸し出しを行っています。お近くの消防団員にご相談ください。



ジェットシューター

いったん火災が発生してしまうと、火の回りが予想以上に早く、煙に巻かれてしまうことがあります。万が一火災が発生した場合には無理して消そうとせず、安全な場所に避難するとともに、速やかに消防署に通報してください。

### 山都消防署

☎(72-1610)

### 山都町役場総務課

☎(72-1111)

## 町長室から

甲斐 利幸

厳しかった冬の寒さの後に、百花繚乱の春となり、桜の花も例年になく鮮やかな色を競うように咲いています。

そよ風パークに桜を植えました。今後、清和文楽館・通潤橋周辺にも桜を植える計画です。南阿蘇村の一心行の桜、高森町の高森峠千本桜、五ヶ瀬町の浄専寺しだれ桜と連携させた誘客を仕掛けて行く予定です。

新幹線を利用して、関西からの旅行者が山都町を訪れます。阿蘇、岡城趾、高千穂峽、岩戸神楽、幣立宮、清和文楽邑、通潤橋といったスポットを商品に、受け入れる側の創意工夫ともてなしの心で、賑わいを創出したいものです。

東日本を襲った地震と津波は、想像を絶する大災害となりました。福島県での原子力発電所の事故は、収束のめどがなかなか見えません。公益事業にあぐらをかいて、危機管理に漫然とした過信があったものと思像

し、指揮命令系統に即応体制が不完全であったと思われる。

これらの復旧には莫大な資金が必要です。現在の国の財政事情では、国債の発行が考えられますが、世界の先進国の中で借金額がとびぬけて大きいのが日本です。こころは、日本人の絆で痛みを分かち合う覚悟が必要です。阪神大震災では、復旧に10年を要しました。今回の東日本大震災の復興には25兆円を越える財源が必要とされています。

日本の一大事です。町としても義援金を拠出しました。社会福祉協議会とともに災害義援金へのご協力をお願いしています。同時に人的支援も対応していきます。通うべき学校が壊れ、身寄りをなくした子どもたちがいます。こうした子どもたちや、山都町への移住希望などを受け入れたいと考えています。

思いが思いやりに、気持ちをお返しに発展させ、人が大変なときに、惻隱の情からされる山都町でありたいものです。

## 自然のなかで豊かに暮らしてみませんか

その16

矢部郷自然観察会 代表 藤吉勇治

矢部郷自然観察会は、常設の自然観察路を設定している。観察路は、通潤橋・五老ヶ滝周辺の遊歩道とほぼ重なっており、この一帯は極めて景観に優れていることはもちろんであるが、里山の生きものたちを観察するのに絶好のポイントが幾つもある。左に示した地図は、平成2年の「全国自然観察路コンクール」に矢部郷自然観察会のジュニア・レンジャー（当時中学生）が応募して優秀賞に輝いた作品だ。この絵地図からも分かるように、観察路は自然に恵まれ、豊かな生態系が形作られている。

ところで、この観察路には地域の人もあまり知られていない観察スポットがある。緑地広場から五老ヶ滝川沿いの遊歩道に入っればらく進むと、冬季には川面に戯れる多数のオンドリたちを観察することができる。今年の一月には三十羽程の群れを確認した。地元の話では、夏季にも姿を見たということだ。オンドリの好物はドングリで、巣は樹洞を利用することから、この一帯はオンドリの楽園になっている。観察する場合は、少人数で音を立てないように注意が必要だ。



平成4年「全国自然観察路コンクール」の優秀賞作品

さて、自然観察路の生態系の頂点にいるのがキツネだ。矢部郷自然観察会のマスコットキャラクターにもなっている。この地域にキツネが生きていくことは、餌になる小動物が豊富と言うことであるし、それらを支える数多くの生きものたちが生活しているということである。豊かな自然のシンボルがキツネなのだ。

## YOU&YOU通信 Vol.47

### ☆3月交流会紹介☆

3月下旬に今年度最後の交流会「福岡県能古島日帰り交流会」を実施しました。今回は、男女合わせて20名の参加。これまで交流会を重ねているため、車中での会話は普段以上に弾んでいる様子でした。

能古島は頬をなでる海風が心地よく、リラックとした男性陣の不器用ながらも細やかな女性への心配りを垣間見ることができました。

今年度最後の交流会となりましたが、参加者がより自然に「自分」本来の姿を見せることができている。参加者には、1回きりの交流会ではないため、新年度も安心して参加していただきたいものです。

YOU&YOUは活動6年目を迎えます。5月から毎月交流会を予定しています。今年度は、40歳代と30歳代を隔月で交互に行います。改めて

人と人との「出会い」を尊く思いながら、一組でも多くのカップル誕生に携われるように、

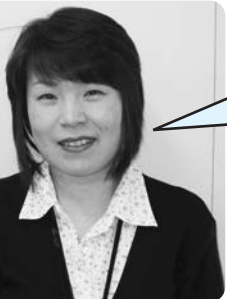
これからもお手伝いさせていただきます。



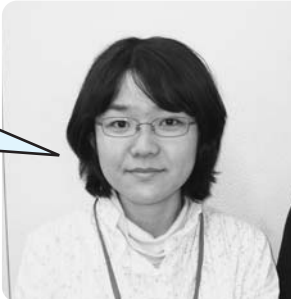
### ☆私たちがサポートします〜事務局紹介☆

活動開始から6年目を迎え、これまでに「19組」のご夫婦が誕生しました。

交流会に参加された方々が楽しんでいる姿を見ていると、「縁は自ら手繰りよせるものだ」と感じます。婚活ブームはまだ続いています。



(吉田) 担当4年目です。これまで毎月交流会を重ねて感じることには、参加者の第一歩の勇気とそれからのご本人の努力が一番大きいものと感じています。



(成瀬) 他市の町村においても、婚活事業の取組みが活発化していますが、山都町の人柄の良さを武器に、地元を最大限に活かしながら、事務局としての役割を果たしていきます。

### ●お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課（成瀬・吉田）  
 専用電話 060-9595-9588  
 【専用アドレスACU】 marriage.support@town.kunamoto-yamato.lg.jp  
 【専用アドレス携帯】 you\_and\_you@docomo.ne.jp